株主の皆様とNTTを結ぶ

NTTís…

証券コード:9432

2011 秋

この絵には漢字1文字が隠れています。
答えは14ページにあります。

鵜浦副社長メッセージ
～グローバル事業の取り組みについて～

代表取締役副社長
鵜浦（うのうら）　博夫（ひろお）

近年、NTTグループのグローバル事業は急速に拡大しています。

グローバル推進室担当であり、NTTグループの事業戦略を総括する鵜浦副社長にグローバル事業の現状と今後について聞きました。

Q グローバル事業のこれまでの取り組みについて教えてください。

A グローバル事業はNTTグループの中期経営戦略において成長の柱の1つであり、これまで主に法人向けICTサービス分野においてネットワーク、データセンタ、ソリューションなどのサービスラインナップの充実、サービスエリアの拡充に継続的に取り組んできました。

NTTコミュニケーションズでは、Arcstarブランドによるネットワークサービスを世界159ヶ国に展開するとともに、インターネットの利用を支えるIPバックボーンの増強にも努め、日米間バックボーンにおいては業界最大級の500Gbpsの回線容量を実現しております。また、お客様のデータをお預かりするデータセンタを欧州・北米・アジアを中心とした31都市に展開するなど、着実にサービス基盤の整備を行ってきました。

NTTデータにおいても、Keane International, Inc.、Intelligroup, Inc.、Cirquent GmbH、itelligence AGなどのグローバル企業の買収を推進し、業務アプリケーションの開発・サポートやシステム構築など、世界34ヶ国でサービスを提供する体制を確立しています。とりわけ、ERP[*1]分野において世界的なシェアを持つSAP[*2]の取り組みでは、買収した海外子会社を含めた国内外の子会社が1つのチームとして世界各地で営業・ソリューション・サポートサービスを提供できる体制を構築しています。

このような取り組みの一方で、お客様の拠点内でのネットワーク機器やサーバなどの構築・保守・運用といった事業領域や、アフリカ・中東・南米などのエリアにおけるサービスについて、十分に提供できていないことが課題となっていました。2010年12月に完了したDimension Data Holdings plc（以下、ディメンションデータ）の買収、完全子会社化は、この課題を解決し、これまでの取り組みを更に大きく前進させる出来事でした。

この買収により、既存事業会社、ディメンションデータ双方の強みを生かしながら、ITインフラをはじめ、アプリケーションやマネージドICTをトータルソリューションとして組み合わせ、システムの導

グローバル事業の体制

		アジア	欧州	北米	豪州、南米、アフリカ等
アプリケーション					
NTT DATA	カスタマイズ型	アジア現地法人	cirquent	Keane	
	パッケージ型（SAP等）		itelligence		extend
プラットフォーム				VERIO	
NTT Communications	データセンタ	NTT国際通信			
ネットワーク		アジア現地法人	NTTヨーロッパ	NTTアメリカ	BRICsなど現地法人
dimension data	オフィスICT（お客様拠点）	49ヶ国に拠点展開（アフリカ・中東含む）			

国内外の法人のお客様からのエンドエンド、グローバルワンストップで高品質なトータルICTサービスニーズに対応

*1 受注・販売管理、在庫管理、生産管理、会計といった企業の基幹業務を支援する情報システムパッケージ
*2 上記では、ドイツのSAP AGが提供するERPパッケージを総称

入から運用、保守、故障対応までをワンストップサービスとして提供していきます。また、ディメンションデータは6,000社を超える海外企業を顧客に持ち、なかでも「FORTUNE Global 500」*3にランキングされている企業の6割以上の企業と取引関係にあります。NTTグループの持つ約4,000社の顧客層と合わせたクロスセル*4による営業活動も活性化させていきたいと思います。

*3 世界最大のビジネス誌である「FORTUNE」が年一回発表している売上高に基づいた世界企業ランキング
*4 ある商品を購入しようとしているお客様に対して、関連する商品や組み合わせて使えるような商品を勧め、販売の拡大につなげるアプローチ

Q グローバル事業のマネジメントについて、どのように進めていきますか。

A 2011年5月、グループ内での一体的な戦略策定、フレキシブルな人材活用を目指し、グループ各社が参加する2つの委員会を設立しました。「グローバル戦略委員会」では、グループ全体のグローバル戦略の策定と情報共有を行います。また、「グローバル人事委員会」では、トップマネジメント人材の把握や人材活用などを目指します。両委員会での議論を通じて連携を更に深め、グループ間クロスセル、新たなユーザ開拓を進めていきます。

グローバル事業における2つの委員会

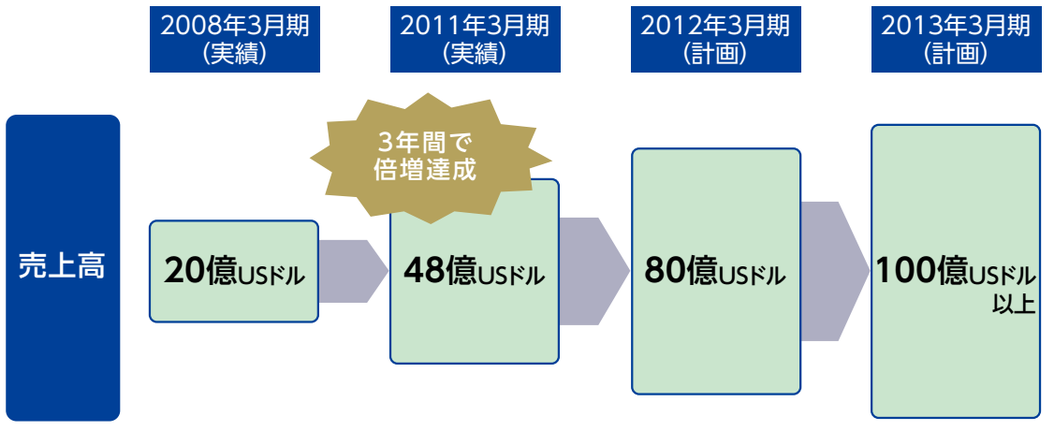
グローバル戦略委員会
- ●グループ全体のグローバル戦略策定とグループ内での共有
- ●新たなサービスとビジネスモデルの構築
- ●事業シナジー最大化への取り組み推進

グローバル人事委員会
- ●トップマネジメント人材の把握とグループトータルでの活用
- ●各社のHRMシステムの把握とベストプラクティス
  HRM=Human Resource Management
- ●日本人のグローバル人材の育成

Q グローバル事業の今後の取り組みと売上高目標を教えてください。

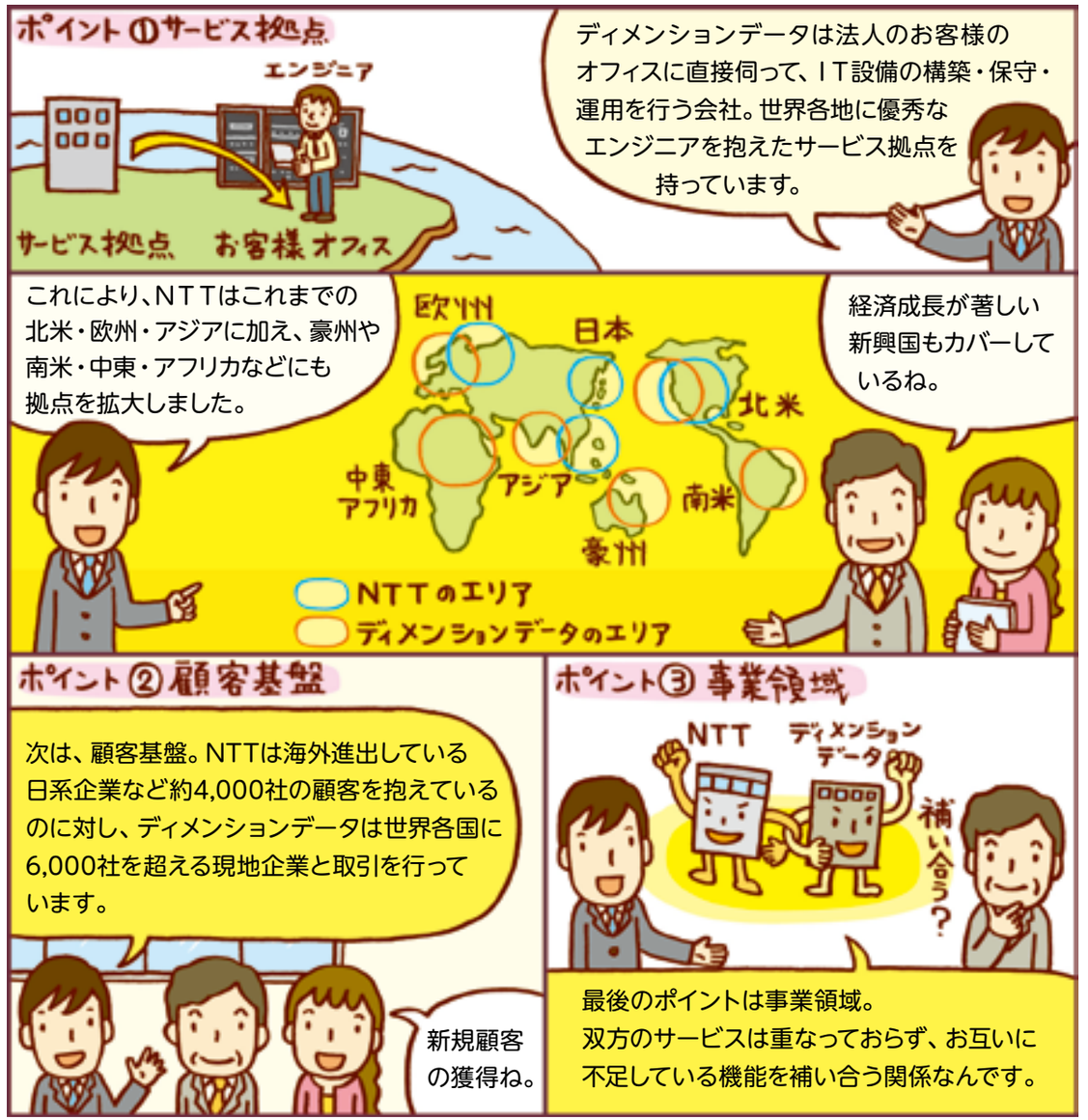
A グローバルレベルで拡大しているクラウドニーズに、NTTグループ全体で対応していきます。NTTは、お客様の様々な要望に対応できる充実したサービスラインナップ、ネットワークを含めたシームレス保守など、グループとしての強みがあります。ディメンションデータの持つ顧客基盤や事業展開力、NTTコミュニケーションズが保有するIPバックボーンやデータセンタなどのITインフラ、NTTデータのシステム構築力など、各社の強みを生かし、「Global ICT Leader」として、新たなクラウドサービスを積極的に提供していきます。グループ間のクロスセル、新たなユーザ開拓を進めることにより、グローバル事業売上高目標として2012年3月期は80億USドル、2013年3月期には100億USドル以上を目指します。今後も、グループ全体の増収増益基調を継続させる牽引力としてグローバル事業への取り組みを強化してまいります。

グローバル事業の売上高目標



グローバル事業の取り組み状況

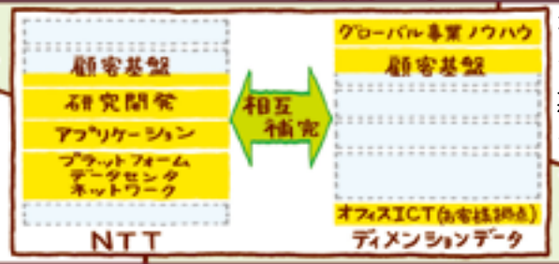
NTTグループは「グローバルICTサービスカンパニー」に向けてグローバル事業を積極的に展開しています。ここでは、その取り組み状況についてご紹介します。



NTTでは、ネットワークはNTTコミュニケーションズ、アプリケーションはNTTデータが提供する体制ですが、構築・保守・運用といった現地における拠点機能には課題がありました。
ディメンションデータが加わることによって、これらを全て備えた一貫したサービスが可能になりました。

現地のサービス拠点とかがないと、なかなか現地企業には入り込めないしね。

お互いの持つ強みを補い合うことで、相乗効果を発揮することができる。



なるほど！クロスセルも期待ができるね。

NTTはネットワーク、アプリケーションの提供体制も強化しています。

NTTデータも世界11ヶ国に拠点を持つキーンなど海外企業の買収を進め、サービス提供能力の大幅な強化を図っています。

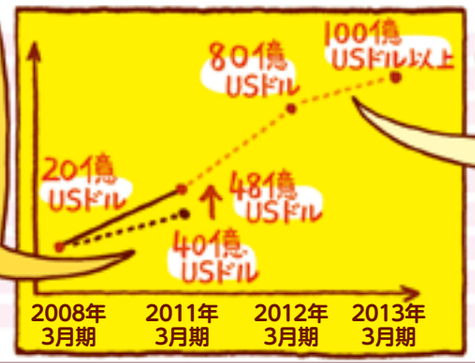
それだけじゃないんです!!

NTTコミュニケーションズは国際間のネットワークを充実させ、世界159ヶ国でサービスを提供しているし、データセンタを31都市に設置しています。

NTT Communications

双方の持つ約10,000社の顧客基盤を生かしたクロスセルも進めています。

中期経営戦略では2011年3月期に、2008年3月期のグローバル事業売上高20億USドルの2倍である40億USドルを目標にしていましたが、実績はその目標を大きく上回る48億USドルとなりました。



そして、2012年3月期には80億USドル、2013年3月期には100億USドル以上の売上高目標を掲げています。

急速な拡大ね！

ディメンションデータはなぜ持株会社の配下なのかな？他の買収案件は事業会社が行っているよね。

ディメンションデータはグローバル展開で成功した会社であり、その企業文化を吸収したり、ブランド力を活用したりしていきたいと考えているので、主要事業会社と並列にしています。

早速、海外子会社間の人事交流も始まっており、戦略や人事におけるマネジメント体制の整備も行われています。

今後の重点成長分野であるグローバル事業。
Global ICT Leaderを目指して取り組みを強化していくんだ！

第1四半期連結決算の概要

○営業収益は前年同期と比べ384億円（1.5%）増収の2兆5,374億円

音声関連収入の減少はあるものの、

・ディメンションデータやキーンなどの連結子会社の拡大によりシステムインテグレーション収入が増加

・「フレッツ光」契約者数の増加やスマートフォン販売拡大によりIP関連収入が増加

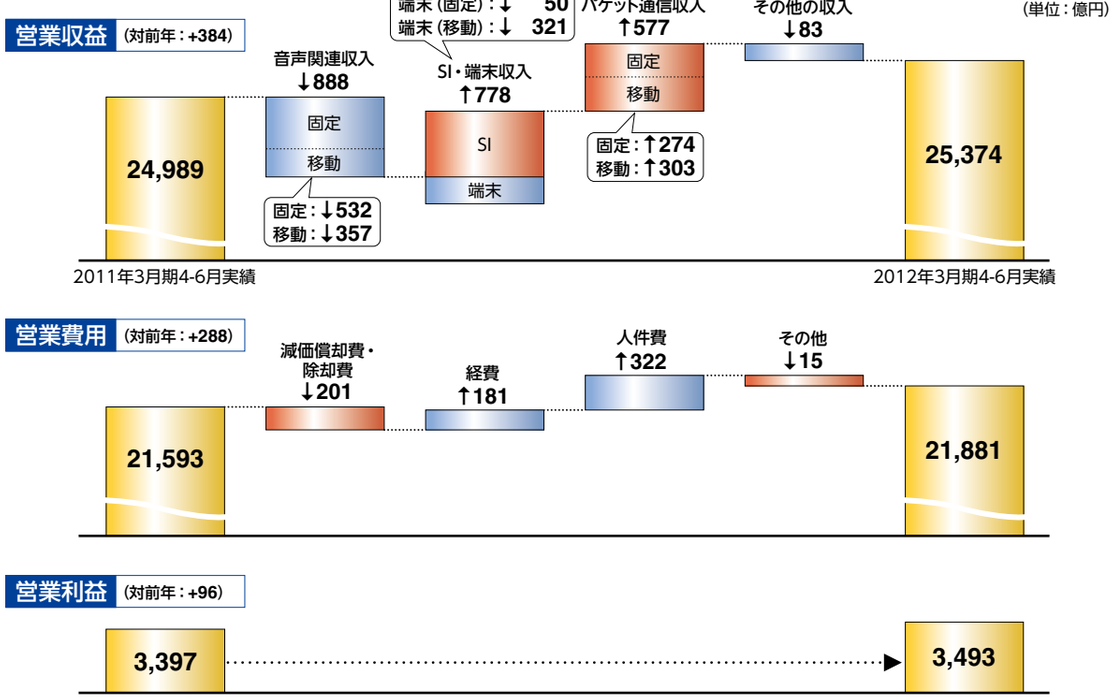
○営業費用は前年同期と比べ288億円（1.3%）増加の2兆1,881億円

○営業利益は前年同期と比べ96億円（2.8%）増加の3,493億円

・震災の影響はあるもののNTTドコモやNTTコミュニケーションズが増益

前年同期比増減の内訳（科目別）

（単位：億円）



本誌に記載されている予想数値および将来の見通しは、不確定性・不確実性を含んでおり、実際の業績などにつきましては、今後の経済や情報通信業界内外の動向、新たな技術・サービスや料金水準などにより変動することがあります。従って、当社として、その確実性を保証するものではありません。

連結および主要な会社別損益状況

NTT連結とは、NTTグループ連結子会社782社、持分法適用会社98社の連結決算を表しています。
ここでは、主な5社として、NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズ、NTTデータ、NTTドコモを掲載しております。

（単位：億円）

区分	NTT連結 ※1	NTT東日本 ※1	NTT西日本 ※1	NTTコミュニケーションズ ※1	NTTデータ ※1	NTTドコモ ※1
営業収益	25,374	4,541	4,139	2,415	2,702	10,473
（対前年増減額）	(384)	(△161)	(△147)	(△105)	(87)	(△420)
（対前年増減率）	(1.5%)	(△3.4%)	(△3.4%)	(△4.2%)	(3.4%)	(△3.9%)
（通期業績予想）	(105,400)	(19,000)	(17,040)	(10,130)	(12,000)	(42,300)
（進捗率）	(24.1%)	(23.9%)	(24.3%)	(23.8%)	(22.5%)	(24.8%)
営業費用	21,881	4,349	4,008	2,145	2,587	7,796
（対前年増減額）	(288)	(△114)	(△106)	(△162)	(101)	(△692)
（対前年増減率）	(1.3%)	(△2.6%)	(△2.6%)	(△7.1%)	(4.1%)	(△8.1%)
（通期業績予想）	(93,000)	(18,300)	(16,490)	(9,260)	(11,200)	(33,800)
（進捗率）	(23.5%)	(23.8%)	(24.3%)	(23.2%)	(23.1%)	(23.1%)
営業利益	3,493	192	130	270	115	2,677
（対前年増減額）	(96)	(△46)	(△40)	(57)	(△13)	(272)
（対前年増減率）	(2.8%)	(△19.5%)	(△23.8%)	(26.7%)	(△10.4%)	(11.3%)
（通期業績予想）	(12,400)	(700)	(550)	(870)	(800)	(8,500)
（進捗率）	(28.2%)	(27.4%)	(23.8%)	(31.1%)	(14.4%)	(31.5%)
税引前利益	3,518	※2 252	※2 171	※2 338	※2 111	2,703
（対前年増減額）	(102)	(△38)	(△63)	(66)	(△3)	(297)
（対前年増減率）	(3.0%)	(△13.2%)	(△26.9%)	(24.5%)	(△3.2%)	(12.3%)
（通期業績予想）	(12,300)	(850)	(650)	(970)	(730)	(8,540)
（進捗率）	(28.6%)	(29.7%)	(26.4%)	(34.9%)	(15.2%)	(31.6%)
四半期純利益	※3 1,531	127	133	201	35	※4 1,587
（対前年増減額）	(△29)	(△53)	(△46)	(43)	(△23)	(166)
（対前年増減率）	(△1.8%)	(△29.5%)	(△25.8%)	(27.9%)	(△39.4%)	(11.7%)
（通期業績予想）	(5,400)	(440)	(490)	(570)	(390)	(5,020)
（進捗率）	(28.3%)	(28.9%)	(27.2%)	(35.3%)	(9.1%)	(31.6%)

※1 当社およびNTTドコモは米国基準（連結）、NTT東日本、NTT西日本およびNTTコミュニケーションズは国内基準（単独）、NTTデータは国内基準（連結）に準拠して作成しております。

※2 NTT東日本、NTT西日本、NTTコミュニケーションズおよびNTTデータの税引前利益欄には、経常利益を記載しております。

※3 NTT連結の四半期純利益は、当社に帰属する四半期純利益（非支配持分帰属分控除後）を記載しております。

※4 NTTドコモの四半期純利益は、NTTドコモに帰属する四半期純利益（非支配持分帰属分控除後）を記載しております。

NTTグループの主なニュースをご紹介します。

4 April

- マルチデバイス向けクラウド型コンテンツサービス「Fan+（ファンプラス）」を提供開始（NTTプライム・スクウェア）　≫13ページ
- 「Bizホスティング メール&ウェブ エコノミー」を提供開始～150GBの大容量ホスティングを月額1,500円（税込）で実現～（NTTコミュニケーションズ）
- 法人向けクラウドサービス「モバイルグループウェア」を提供開始（NTTドコモ）
- 「声の宅配便」サービスを提供開始（NTTドコモ）　≫12ページ
- 国内最大級の花図鑑サイト「みんなの花図鑑」を提供開始～スマートフォンに対応したポケット花図鑑も提供～（NTTインベストメント・パートナーズ／NTTラーニングシステムズ／NTT）

花と暮らすしあわせ みんな花

「みんなの花図鑑」URL
http://minhana.net/

5 May

- 「フレッツ 光ライト」の申込受付開始および一部エリアで提供開始（NTT東日本）
- 音声認識技術を利用したサービスのトライアル提供開始～スマートフォンに話しかけるだけでメール作成やインターネット検索が可能に～（NTTドコモ）　≫12ページ
- クラウド時代に対応した企業向け新ネットワークサービス「Arcstar Universal One（アークスター ユニバーサル ワン）」を受付開始（NTTコミュニケーションズ）
- 2011夏モデルに24機種を開発、順次発売開始（NTTドコモ）
- 健康に関心のある消費者の食生活を支援するWEBサービス「balanceonplus®（バランスオンプラス）」を提供開始（NTTデータ）

6 June

- 家庭内の消費電力や節電効果が一目でわかる「NTT東日本―電力見える化サービス（仮称）」のトライアル開始を発表（NTT東日本）

- 各種ICTソリューション活用による“多様なコミュニケーション”や“新たなワークスタイル”を提案する「NTT西日本 モデルオフィス」がオープン（NTT西日本）
- 高品質で低コストな地図基盤の提供を実現するNTT空間情報が事業開始を発表（NTT空間情報）　≫14ページ
- スマートフォン向けウイルス対策サービス「ドコモあんしんスキャン」の無料提供開始を発表（NTTドコモ）
- NTT西日本とオムロン株式会社が家庭向け省エネ支援サービスを提供する合弁会社「株式会社NTTスマイルエナジー」を設立（NTT西日本）

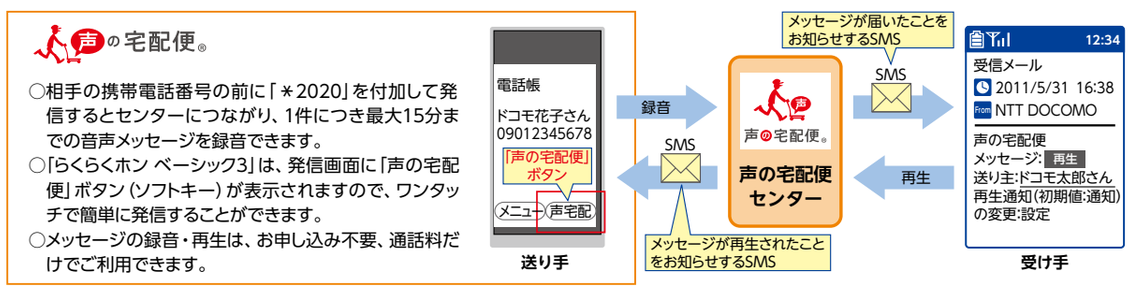
人の「声」に注目した新しいサービスを開始

NTT docomo

NTTドコモでは、「声」をメッセージとして届けるサービスを開始しました。また、音声認識技術を活用し「声」でメールの文章を作成したり、検索や機能を利用できるスマートフォン向けアプリを開発しています。

声をメッセージとしてお届けする「声の宅配便」サービス

いつでも気軽に「声」をメッセージとして届けることができる新たなサービス「声の宅配便」を開始しました。「声の宅配便」は、メール作成が難しいと感じている方でも、電話をかける時のように簡単な操作でメッセージを伝えることができます。また、電話とは異なり、相手の都合を気にすることなく、気軽にメッセージを残すことができます。



※今後はワンタッチで発信できる機種を増やしていきます。なお、スマートフォンではすでに簡単に発信できる専用アプリを提供しています。
※スマートフォン向け専用アプリはAndroid™マーケットからダウンロードできます。「Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

声でメールなどの文字入力ができる「Speakey」（スピーキィ）アプリ
声で調べたい内容や要望を誘導する「VOICE IT!」（ヴォイス イット）アプリ

スマートフォンに話しかけることで、メールなどの文字入力ができるアプリ「Speakey」やインターネット検索や端末機能の呼び出しができる「VOICE IT!」をそれぞれAndroid™マーケットにてトライアル提供を開始しました。

※「Speakey」はオムロンソフトウェア株式会社が、「VOICE IT!」は株式会社ブリリアントサービスが、アプリ提供いたします。
※スマートフォン向け専用アプリはAndroid™マーケットからダウンロードできます。「Android」は、Google Inc.の商標または登録商標です。

NTTグループ会社の紹介

NTTグループ会社の中から、新しく事業サービスを開始した2社をご紹介します。

NTTプライム・スクウェア株式会社

“「大好き」がここにある。”をコンセプトに、オリジナルのリッチコンテンツを提供

NTTプライム・スクウェア株式会社は、2011年4月より、「ヒト、モノ、コト、ココロ」にこだわった幅広いジャンルのオリジナルリッチコンテンツ配信サービス「Fan+（ファンプラス）」を提供しています。ファン向けのショップが集まった「ファンプラスモール」を通じて購入したコンテンツはパソコン、スマートフォン、ケータイなどから、いつでもどこでもコンテンツの視聴が可能。コンテンツサービスだけでなく、参加型ファンイベントとの連動企画など、「大好き」を大切にするファンゴコロに応える新しいエンターテインメントサービスです。

●サービスイメージ

●MyBox(マイボックス)
ファンプラス会員の皆様は、自分専用のMyBoxをクラウド上に無料で持つことができ、コレクションしていくことができます。

＋

●ショップオリジナルのハイブリッドコンテンツ
映像、写真、テキスト、音声、音楽を自在に組み合わせた「Fan+」でしか入手できないコンテンツが豊富にそろっています。

＋

●マルチデバイス
パソコン、スマートフォン、ケータイなど、いつもお使いのお好きな情報機器からコンテンツを楽しむことができ、いつでも自分の好きな世界に触れていることができます。

会社概要

社　名	NTTプライム・スクウェア株式会社
本社所在地	〒106-0047 東京都港区南麻布1-6-15
URL	http://www.nttps.co.jp/
設立日	2010年（平成22年）2月10日
資本金	3億7,700万円
代表取締役社長	中山 俊樹
主な事業	クラウド型コンテンツ配信事業およびこれに付帯する事業 （“「大好き」がここにある。”オリジナルのハイブリッドコンテンツ提供サイト「Fan+」の運営）

お問い合わせ先
プラットフォームサービス部　マーケティンググループ
tel:03-6435-1264　http://fanplus.jp/

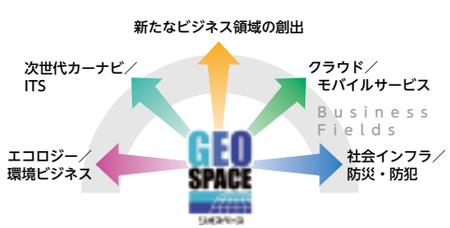
NTT空間情報株式会社

「GEOSPACE」をコアに、様々な空間情報を結合し、一歩先の情報サービスへ

NTT空間情報株式会社は、これまでNTTグループ内企業において蓄積してきた詳細な地図データや航空写真データなどを制作・販売する専門会社として2011年7月より営業を開始しました。同社が提供する地図コンテンツサービス「GEOSPACE」は、緯度・経度などの位置情報の提供だけではなく、「高さ」「時間」「視点」に応じた属性情報を融合させ、お客様のビジネス、コンテンツ・情報などと組み合わせたサービスを提供することができます。今後は防災、公共サービス、環境ビジネスなど幅広い分野で高品質で低コストな空間情報サービスの提供に努めてまいります。

GEOSPACE ＋ お客様保有データ等 ＝ お客様が求めるオリジナル地図を実現!!

様々な分野のお客様に空間情報サービスを展開



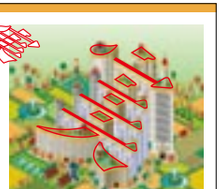
会社概要

社　名	NTT空間情報株式会社
本社所在地	〒170-0013 東京都豊島区東池袋3-21-14 NTT新池袋ビル
URL	http://www.ntt-geospace.co.jp/
設立日	2011年（平成23年）4月1日
資本金	1,000万円
代表取締役社長	猪瀬 崇
主な事業	電子地図の制作および販売、空中写真の販売、電子地図情報と組み合わせた各種データベースの制作および販売、インターネットなどの通信回線を利用した各種情報の収集、処理、提供等のサービス販売 等

●NTTグループの震災復旧活動に欠かせない「GEOSPACE」
「GEOSPACE」は東日本大震災の復旧において、津波により被災した電柱や光ケーブル、マンホールなどの設備状況の確認など、NTTグループの復旧活動に重要な役割を果たしています。
また震災直後に被災前後の地図データや航空写真データを自治体に提供するなど、地域の復興支援や防災対策に協力しています。

津波被災エリア　●被災した電柱
※電柱設備は実際のデータとは異なります。

表紙の絵には「実」という文字が隠れています。
季節の実りをいただいて、元気な日本を作りたいものです。



NTT
NIPPON TELEGRAPH AND TELEPHONE CORPORATION

株式インフォメーション

住所・氏名など届出事項の変更、配当金振込先の指定について

【証券会社の口座に当社株式が記録されている株主様】
お取引先の証券会社へお問い合わせください。

【特別口座に当社株式が記録されている株主様】
当社特別口座管理機関の中央三井信託銀行へお問い合わせください。

◎住所・氏名の表記について

住所および氏名などの文字のうち、証券保管振替機構が指定していない漢字などが含まれている場合には、その全部または一部を証券保管振替機構が指定した文字に置き換えさせていただくことがございますのでご了承ください。

◎未払配当金の支払について

まだ受け取られていない配当金がある場合は、お早めに中央三井信託銀行にお問い合わせください。

株主名簿管理人・特別口座管理機関へのお問い合わせは

〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
中央三井信託銀行株式会社 証券代行部

NTT株主様専用電話：0120-58-4400
代　表　電　話　：0120-78-2031

株主・投資家の皆様向けホームページ　http://www.ntt.co.jp/ir/

NTT東日本・NTT西日本

「電話サービス」に関するお申し込み・お問い合わせは
（局番なし）116（NTT東日本：午前9時～午後9時 NTT西日本：午前9時～午後5時 年中無休　※年末年始を除く）

「ブロードバンドサービス」に関するお申し込み・お問い合わせは
0120-116116
（午前9時～午後9時　年中無休　※年末年始を除く）

NTTコミュニケーションズ

電話・インターネットのサービスに関するお申し込み・お問い合わせは
0120-506506（コール・コール）
（午前9時～午後9時　年中無休　※年末年始を除く）

NTTドコモ

総合お問い合わせ先／各種ご注文受付
〈ドコモ インフォメーションセンター〉
ドコモの携帯電話からの場合
（局番なし）151（無料）
※一般電話などからはご利用になれません。
一般電話などからの場合
0120-800-000（午前9時～午後8時 年中無休）
※携帯電話、PHSからもご利用になれます。

日本電信電話株式会社

VEGETABLE OIL INK

FSC ミックス 責任ある木質資源を使用した紙 FSC™ C007665

この冊子は環境にやさしい植物油インキとFSC™森林認証紙を使用しています。